

# 行政事業レビューシート サブシート

事業番号 当初 3 - 1

<b>予算事業名</b>	取調べ録音・録画装置の整備	<b>事業開始年度</b>	平成20年度			<b>作成責任者</b>																																
<b>担当部局</b>	警察庁	<b>担当課室</b>	刑事企画課			刑事企画課長 室城信之																																
<b>会計区分</b>	一般会計	<b>上位事業</b>	刑事警察																																			
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>		<b>関係する計画、通知等</b>																																				
<b>事業概要 (5行程度以内)</b>	<p>裁判員制度では、裁判員に分かりやすく、かつ迅速な立証が可能となるよう、警察としても一層の配慮が求められている。そこで、平成20年9月から、これまで、裁判員裁判において、自白の任意性の効果的・効率的な立証方策の検討に資するため、取調べの一部録音・録画を試行しているところであり、そのために必要な資機材を整備したものである。</p>																																					
<b>実施状況</b>	取調べの状況を記録するために必要となる録音・録画装置を都道府県警察に整備した。																																					
<b>予算の状況 (単位:百万円)</b>		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求																																
	予算額(補正後)	-	193	367	-	-																																
	執行額	-	193	167	/	/																																
	執行率	-	100%	46%	/	/																																
	総事業費(執行ベース)	-	193	167	/	/																																
<b>自己点検 (使途の把握水準や見直しの余地等)</b>	<p>本装置は、警察庁において契約しているので、支出先については把握している。                  なお、現在実施している試行を行うために必要な資機材の整備は平成21年度で終了した。</p>																																					
<b>資金の流れ / 費目・使途</b>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">警察庁 167百万円</div> <div style="margin: 10px 0;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">【一般競争入札】 A. 日本電気株式会社 167百万円</div>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">都道府県警察に録音・録画装置を納入。</div>																																		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">録音・録画装置を都道府県警察に整備。</div>			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: center;">A. 日本電気株式会社</th> </tr> <tr> <th style="width: 15%;">費目</th> <th style="width: 60%;">使途</th> <th style="width: 25%;">金額 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>物品購入費</td> <td>録音・録画装置</td> <td style="text-align: right;">167</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td>計</td> <td> </td> <td style="text-align: right;">167</td> </tr> </tbody> </table>			A. 日本電気株式会社			費目	使途	金額 (百万円)	物品購入費	録音・録画装置	167																						計	
A. 日本電気株式会社																																						
費目	使途	金額 (百万円)																																				
物品購入費	録音・録画装置	167																																				
計		167																																				

# 警察における取調べの録音・録画システムと実施の流れ

## 録音・録画実施の流れ

## 録音・録画システム

**被疑者の逮捕**

被疑者に録音・録画を実施する旨の告知

**録音・録画の開始**

自白調書の読み聞かせ・署名指印等

録音・録画の終了を告げる

**録音・録画の終了**

録音・録画開始後はどのような供述がなされても、途中で録音・録画を終了することはしない。

録音・録画終了と同時に機械的にDVDが完成

DVDは被疑者の前で封印し、検察官に送致

## 録音・録画状況

・カメラ2台を設置し、1台により被疑者の上半身を、他の1台により取調べ室全体を撮影



・2台のカメラによって撮影された映像の処理及びDVD等への記録は機械的、自動的に実施  
 ・映像等はDVDのほかハードディスクに記録

## 被疑者の様子 録音・録画面面



時刻表示

取調べ室全体の状況